



## キガリ改正（Kigali Amendment）とは

キガリ改正とは、**モントリオール議定書**を改正し、エアコンや冷凍冷蔵機器に使用される HFC 冷媒（代替フロン）を**世界的に段階削減（フェーズダウン）する国際的な取り決め**です。2016 年にルワンダ・キガリで合意され、2019 年から発効しています。



### なぜキガリ改正が重要なのか

HFC 冷媒はオゾン層を破壊しない一方で、CO<sub>2</sub>の数百～数千倍という非常に高い**地球温暖化係数（GWP）**を持ちます。冷凍・空調分野の拡大により、HFC 排出量の増加が問題視されてきました。キガリ改正では、

- **HFC の生産・消費量を将来的に 80～85%削減**
- 地球温暖化の抑制に大きく貢献

することが国際的に合意されています。

### 日本・企業への影響

日本を含む先進国では、**2019 年から HFC の段階的削減が義務化**され、**2029 年以降は大幅な削減フェーズ**に入ります。そのため、

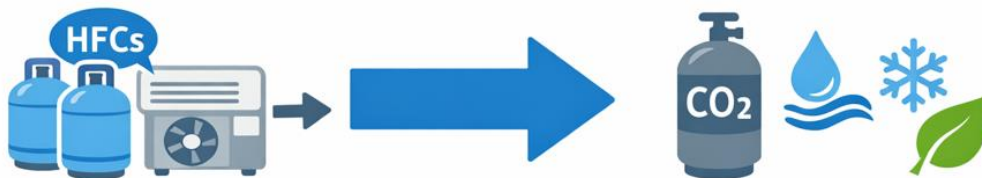
- HFC 冷媒を使用した機器は**将来リスクが高まる**
- **低 GWP 冷媒・自然冷媒への転換が不可避**

という環境に変わりつつあります。



## まとめ | キガリ改正は冷媒選択の転換点

キガリ改正は単なる環境規制ではなく、**冷媒・コンプレッサ選定の考え方を根本から変える転換点**です。  
今後は、「**HFC から CO<sub>2</sub> などの自然冷媒へ**」という流れが、世界的に加速していきます。



日本キャリアでは CO<sub>2</sub> 冷媒に対応したコンプレッサ製品を展開しています。  
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

▶ [CO<sub>2</sub>コンプレッサに関するお問い合わせはこちら\(お問い合わせ | 日本キャリア株式会社\)](#)